

大学進学のための英語(EAP): パスウェイ とは?

大学進学のための英語(EAP)は、選択したパートナー機関へのパスウェイを修了するために必要な一般英語クラスとアカデミック準備クラスの複合プログラムです。このプログラムを修了するには、一般英語コース内でレベルGV7を最低スコア3.0で完了し、アカデミック準備科目をスコア3.0以上で完了することが必要です。

プログラム詳細

午前中は、ディスカッション、討論、グループプロジェクトで会話力を流ちょうに効果的に発揮できるよう、コミュニケーションスキルを重視した一般英語プログラムを受講します。午後は、大学1年次の学術環境で成功するために必要な言語とスキルに焦点を当てます。

受講生は、以下の各分野のスキルをトレーニングします：

- ライティング
 - 構成がしっかりした骨子を完成させることによってエッセイをまとめる
 - エッセイの中にまとまりのある一貫した段落を書く
 - 明確な論文と、よく整理された論理的な裏付けとなる証拠をまとめて、まとまりのある論文を書く
 - 講師からのフィードバックに基づいて、提出された文章を修正および再構成する
 - 引用や出典を適切なスタイルで文章に組み込む
- リーディング
 - 初年度の学術レベルで独自にさまざまな記事、クラスの教材、テキストまたはジャーナルを読む
 - 辞書、ソーラス、およびその他のツールを使用して、単独で文章を仕上げる
 - 要旨と詳細を読み、資料から重要な情報を抽出する
 - 作家の立場、調子およびバイアスを特定し、必要に応じて要約する
 - 重要な学術語彙に慣れるためのツールとして、学術ワードリストに精通する
- スタディスキル
 - 引用や参考文献が必要とされる場合を認識し、学問的誠実性を理解する
 - 調査を実施し、適切なスタイルで正確に参考文献を引用する
 - 講義とプレゼンテーションの両方で正確で便利なメモを取ります

評価

評価は、パスウェイに合格して完了するために必要な最低スコア3.0で、0~5の尺度で行われます。アカデミック準備は、750語で構成される1つのリサーチエッセイ、90分以内に完了する少なくとも500語で構成される1つの教室内エッセイ、および教室内で与えられる課題に基づいて評価されます。作文は3つの分野で評価されます：総合的なレスポンス、一貫性とまとまり、そして文法と語彙の正確さ。合格点3.0は次のように定義されます。

総合的なレスポンス：

課題に対する反応は完全かつ正確。しかしながら、さらなる詳細の追加や内容を膨らませることは全体にさらに効果的になる

一貫性とまとまり：

課題に対する反応は、段落とエッセイの両方のレベルでよく整理されていて論理的である。時々、機械的またはぎこちない編成があるが全体的な展開は明確である

文法と語彙：

文法と語彙は、ほぼ正確で明快である。多少の誤りやぎこちない表現があるが、全体的な明瞭さは影響を受けていない

時間割							大学進学のための英語 (EAP)							
GV バンクーパー														
	時間	月	火	水	木	金								
ピリオド1	8:45 - 10:25	コミュニケーション のための文法	コミュニケーション のための文法	コミュニケーション のための文法	コミュニケーション のための文法	コミュニケーション のための文法	コミュニケーション のための文法							
	10:25 - 10:40	休憩												
	10:40 - 12:20	実用会話	実用会話	実用会話	実用会話	実用会話	実用会話							
	12:20 - 1:05	ランチ休憩												
ピリオド2	1:05 - 2:10	アカデミック 準備	アカデミック 準備	アカデミック 準備	アカデミック 準備	アカデミック 準備							アクティビ ティ	
	2:10 - 2:25	休憩												
ピリオド3	2:25 - 3:30	アカデミック 準備	アカデミック 準備	アカデミック 準備	アカデミック 準備	アカデミック 準備								